

# 問題点の把握 (M&N・集落)

## ○全町で集落点検を実施



防護柵の管理状況  
(ほとんどが効き目なし)



放置果樹  
(点検時確認 5 6 3 本)



サル群れの把握  
(町内に12群以上を確認)

- ・ 侵入防止効果のない防護柵
- ・ イノシシ、シカ、サルを誘引する環境

⇒正しい対策知識の普及が急務！

# 対策支援の実施

## 集落組織



住民参加型の集落点検



放置果樹の対策支援

合同会社  
エムアンドエヌ  
(中間支援組織)

## 高浜町

サルの位置把握

出現場所を予測

住民に周知  
(携帯一斉メール)

追払い  
(住民皆で参加)



サル群れの位置  
把握・予測



文字でお届け

地図情報  
もお届け!

住民に予報メール  
例:「青郷A群は、午後には  
〇〇区に出没見込みです。」



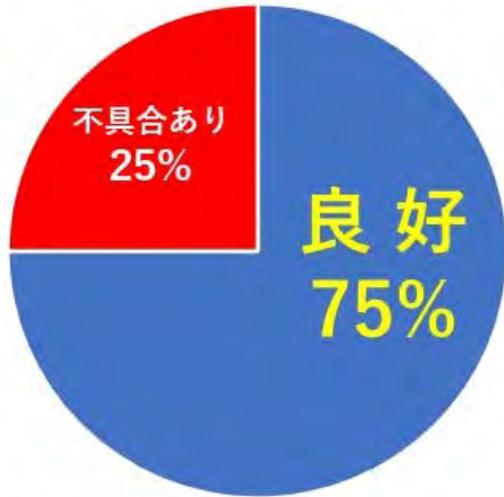
あわせて、地図情報も  
配信(経路・予測がわかる)  
※群れことの行動範囲も知れます。  
※Gmailのアカウントが必要です。

サル出没予測システム構築  
(たかはまサル予報)



サル用電気柵の補助の提案

# 対策支援の結果



防護柵の大幅な改善  
(7%⇒75%)



放置果樹の対策の推進  
(60.2%完了)



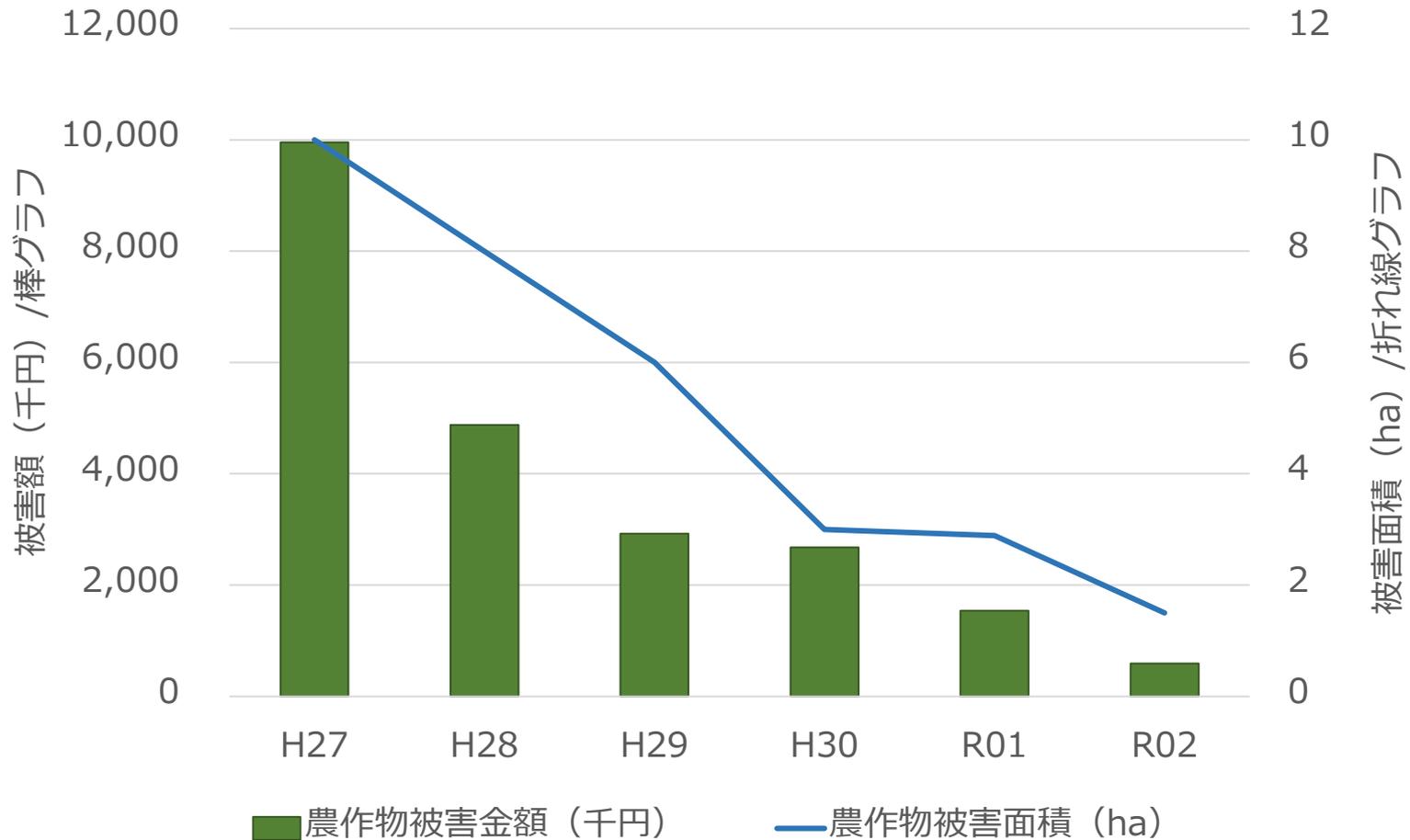
サル用電気柵の導入  
(120カ所)



サル追払いが出没予測システムで効率化

鳥獣害対策が  
迅速スムーズに展開

# 農作物被害の大幅な減少



イノシシ被害：95.6%減少    サル被害：R2被害なし

# 継続的な対策人づくり



全集落対象に報告会を開催  
(集落リーダーを育成)



出前授業の実施  
(小学4年生)

**町民全体の鳥獣害対策の意識が向上！**



**これからも獣害に負けない  
高浜町を町全体で創っていきます！**